

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S24	施策名	協働事業の拡大（地域組織への委託、事業主体の確認、市民、市行政、大学、民間の連携拡大）									
担当部課	くらし文化部たつせがある課			関係部課								

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち									
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大									
	法定受託事務の有無	無									
	その他（関係計画、要綱等）	有		長久手市地域協働計画、長久手市大学連携推進ビジョン4U、リリモテラス公益施設（仮称）整備基本計画							
	施策開始の背景、経緯等	市民主体のまちづくりの実現に向けて、市民や市内大学との協働を進めている									

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) (1)地域組織への委託、事業主体の確認 (2)市民、市行政、大学、民間の連携拡大									
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民全般									
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民がまちづくりに関わることで、自ら地域の課題に目を向け、自分たちで地域の課題解決を図ることを目指す									

目標・成果推移等①	施策に係る取組①											
	R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		R7年度 (2025)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大			
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
	協働補助金及びNPO補助金		協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円		
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人			

目標・成果推移等②	施策に係る取組②		市民、市行政、大学、民間の連携拡大									
	R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		R7年度 (2025)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	リリモテラス公益施設の管理運営 リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理者選定		リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リリモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理			
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
	リリモテラス公益施設指定管理料	23,000千円	リリモテラス指定管理料	39,000千円	リリモテラス指定管理料	39,000千円	リリモテラス指定管理料	39,000千円	リリモテラス指定管理料	39,000千円		
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ) 1,839 人		(延べ) 2,240 人		(延べ) 2,640 人		(延べ) 3,040 人		(延べ) 3,440 人			

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) (1)補助採択団体の内、いくつかの団体は、まちづくり協議会と連携することで、地域で既に活動している団体を巻き込み、事業を実施することができた。 (2)開館から3年を経過し、継続的に行われている国際交流協会による集いの広場やオープン日本語教室などを展開するとともに、活動コーディネーターによる利用者MTによって、市民ニーズを引き出しを行い、新たな施設の利活用者（担い手）を発掘しながら指定管理者及びリリモテラス運営協議会によるコンスタントな活動を促進させる運営を行った。									
------	---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) (1)令和5年度末に要綱を改正し、協働の対象を市民活動団体のみならず、事業者、学校も加え、多様な主体による協働事業を推進することとした。 (2)よりつながりづくりができる場の提供策として、大規模なイベント事業を積極的に行うのではなく、コンスタントに利用者や活用者が参加できるような運営を行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) (1)コロナ禍を脱却し、地域活動が活性化する中で、新たな市民活動を始めるきっかけ作りを提供できる制度となっている。 (2)利活用者の知見やノウハウを発揮して活動が行えるような機運の醸成を行っている。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) (1)補助金を活用し市民と協働することで、行政の目線では気づけなかった地域課題を解決するきっかけとなっている。また、協働することにより、行政単独で実施するよりも事業規模を拡大することができる。 (2)交流イベントや日常的な市民活動を見たり、活動体験を通じて、新たな活動主体が生まれる機運が醸成されている。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) (1)本補助金で始まった市民活動が継続的に活動できるように、まちづくりセンターやまちづくり協議会がサポートできる体制作りを行う。 (2)活動をより促進させるため、屋外空間である長久手中央2号公園を一体的に指定管理し、利活用の幅を広げていく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	
内部意見への回答		